(令和6年度補正分)

地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書

(市町村分)

個票

自治体名

愛知県豊明市

本事業の担当部局名

健康福祉部子育て支援課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業					
区分		重点メニュー					
関連事業メニュー		3.2.4 子育てと仕事の両立と多様な働き方の促進					
個別事業名		子連れ出勤普及啓発事業				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 令和5年度
総事業費(A)(円)		150,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 150,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		150,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	150,000	0	0	0	0	150,000
	対象経費支出予定額	150,000	0	0	0	0	150,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
○		※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 第5次豊明市総合計画(平成28年度～令和7年度)におけるめざすまちの姿の一つに、「子どもを産み育てやすいまちになっており、子どもの数が増えている」を掲げ、様々な子育て支援施策を展開しているが、年々出生率及び合計特殊出生率は低下している。 地域とのつながりの希薄化や孤立化、3歳未満児の保育需要の高まりといった課題がある中、子どもと子育て家庭に温かい地域づくりの機運の醸成や仕事と子育てを両立しやすい環境整備を図ることで、前述のめざすまちの姿を実現するための一端を担う。 <本個別事業の位置付け> 市内事業所における子連れ出勤のモデル的な取り組み等を広く周知することにより、子どもと子育て家庭に温かい地域づくりの機運の醸成や仕事と子育てを両立しやすい環境づくりを市域全体に普及し、子どもを産み育てやすいまちを目指す。					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	子連れ出勤を試行する企業等の募集・選定	モデル的に子連れ出勤を普及啓発する市内事業を公募し、ヒアリング審査により選定する。(以下、選定事業所を「モデル事業所」という。)				
	2	子連れ出勤のモデル実施	モデル事業所に対して、以下の①から③を実施する。 ①社内のルールづくりや社員の理解促進: 過年度モデル事業所や本市の取組を参考に助言し促進する。 ②執務室の環境整備: 執務室等の環境整備を推進させることにより、次年度以降に新たに導入を検討する事業所のモデルとなるようにする。 ③モデル事業所は、事業所内で子連れ出勤を実施し、メリットやデメリット、課題、改善点などを抽出する。(随時、市と打合せ等を行う。データ作成に必要な内容として、委託料に含める。)				
3	子連れ出勤モデルの普及	モデル事業所は、子連れ出勤の取組内容等に関する情報を普及啓発用のデータとしてまとめ、モデル事業所の広報媒体で発信するとともに同データを市へ提出する。(市は、市の広報媒体(ホームページ等)に掲載する。)また、今後の普及啓発方法等について市へ助言する。 ※普及啓発に係る委託事業とする。					

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

【課題】

・過年度のモデル事業所による普及啓発データの作成が秋以降となり、実際に普及啓発が可能となったのが下半期以降であり年度内の普及啓発が十分とは言えなかった。

【取組】

・過年度のモデル事業所の協力を得て通年で普及啓発を実施するとともに、効果的な普及啓発方法を検討する。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
		子育てが楽しいと思っている市民の割合		%	92.3 (R7年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.38 (R4年)	
	婚姻件数		件	276 (R5年)	
	婚姻率			4.0 (R5)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	子連れ出勤を試行する事業所	社	4 (R7年度)	2 (R6年度)
	②	市ホームページで市内事業所の子連れ出勤を知ることになった人	延べ人	350,000 (R6年度見込)	360,000 (R7年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	子連れ出勤を試行した事業所の満足度	%	75 (R7年度)	70 (R6年度見込)
⑤	子連れ出勤の導入を検討したい又は関心があると回答した事業所数	社	7 (R7年度)	3 (R5年度)	
⑥					
⑦					
⑧					